



# Les Clefs d'Or Japan

レ・クレドールジャパン会報誌 “キー・ニュース”

## Key News



July 2013, Vol. 2

### サントリー白州蒸留所研修会開催 日本が誇るウイスキーを学習

参加者 (敬称略)

阿部佳 (グランドハイアット東京)

阿部泰年 (コンラッド東京)

今泉愛子 (グランドハイアット東京)

芝田尚子 (ザ・プリンスパークタワー東京)

住吉真矢子 (パレスホテル東京)

浜崎統 (ホテルオークラ東京)

東出江津子 (ホテルニューグランド)

エイドリアン・ファウト (パークハイアット東京)

丸山ひろみ (ザ・リッツ・カールトン東京)

去る7月16日、サントリー白州蒸留所研修ツアーにレ・クレドールメンバーを中心に都内ホテルコンシェルジュ17名が参加しました。同ツアーはサントリービバ&スピリッツ株式会社様のご厚意で実現しました。

同蒸留所は南アルプスや八ヶ岳の名峰に囲まれた豊かな自然の中に40年前の1973年に開所しました。

新しい個性のモルト原酒を造るために、山崎蒸留所に次ぐ地として白州が選ばれたのは、ウイスキー製造に大切な良質な水を得られる緑深い森林に恵まれていたからです。南アルプスの山々に降った雨や雪解け水が地中に染み込み、花崗岩層によって濾過されて綺麗になった水は、約20年の歳月をかけて私たちが日々にする「南アルプスの天然水」となるのです。同社は上質な天然水を得るために、蒸留所のオープンと併せて愛鳥保護活動や森林保護活動に努めてきました。そしてこの天然水が、世界で高く評価されるウイスキー「白州」を生んでいるのです。

蒸留所に到着後、「南アルプスの天然水」の製造過程を見る工場ツアーからスタートしました。

白州の地で作られた天然水は、ペットボトルの製造、ボトリング、段ボールへの梱包まですべて同じ工場内で行われ、日本中に届けられています。



昼食後は蒸留所見学へ。選び抜かれた麦芽とこだわりの天然水を使って糖化、発酵、蒸留、そして熟成のための貯蔵庫など普段は見学出来ない場所まで案内していただき、同社自慢のウイスキーの原酒が出来るまでの過程を見学しました。各施設は森の中に点在しており、豊かな緑と日本の四季を通じて、ウイスキーが熟成され、個性を持ったスモーキーな香りのウイスキー「白州」が生まれることを学びました。

ウイスキー発祥地のスコットランドでは蒸留所が数多くあるため、異なる蒸留所で作られた原酒を使ったウイスキーが多くありますが、蒸留所の数が限られている日本では、この白州のように単一の蒸留所でたくさんの種類の原酒をつくりブレンドする「シングルモルト」が多く作られます。たくさんの種類の材質や大きさの樽を使い、同社では、山崎・白州両蒸留所で合わせて100種類以上の原酒を造っています。その原酒を、ブレンダーが連日100種類以上テイस्टングして、こだわりのサントリーウイスキーが生まれるのです。



ウイスキーの製造過程を見学後、いよいよウイスキーセミナーへ。「山崎」「白州」それぞれ3種の原酒で香りや風味や味わいの違いを学んだうえで、それぞれのウイスキーを楽しみました。

近年ハイボールが多く飲まれるようになり、改めて注目されつつあるウイスキー。そのウイスキーの製造過程を学ぶだけでなく、上質なウイスキーを造るため同社が環境保護活動などこだわりを持って、何十年も先を見据えていることを学び、そして美味しい水とウイスキー、豊かな緑に癒されて東京へ戻りました。

東京からは車で約3時間、電車では新宿駅から小淵沢駅まで2時間15分、小淵沢駅からは無料シャトルバスで約15分。「ウイスキー蒸留所ガイドツアー」は英語・中国語・フランス語のイヤホンガイドもあり、海外からお越しのお客様にもお楽しみ頂くことが可能です。(今泉愛子)



### 6月定例会

#### コンGRESS組織委員会発足

去る6月19日、東京にて会員20名出席のもとに開催されました。

第九回アジアンコンGRESS組織委員会が発足し、阿部佳氏(グランドハイアット東京)が委員長に選ばれました。

また、新規賛助会員としてグローバルブルー ジャパン社より申請があり、入会が承認されました。

#### 阿部氏が講演

日本コンシェルジュ協会6月例会

去る6月19日、東京にて開催された日本コンシェルジュ協会定例会にて阿部泰年氏(コンラッド東京)がホテル近隣の

レストランとの関係構築方法に関して講演をされました。阿部氏が実践されているテクニックなども披露され、参加者は興味深く聴講していました。



### アジアンコンGRESS組織委員会

#### 第一回会合開催

去る7月10日、京都にて会員14名出席のもとに開催されました。

会合では、日程が2015年8月24日から27日の4日間に決定されました。また、各チームリーダーより前月の活動報告と翌月までの活動計画が示されました。その他、テーマであるアジアンホスピタリティを各国からの参加者にいかに伝え意見交換できるかを話し合いました。

コンGRESSでは日本文化体験や東京観光も予定しており、参加者が求めるものを調査するため今年8月にバンコクで開催されるコンGRESSでアンケートを取ることが提案されました。(西川和良)

#### 小山氏が定例会幹事

日本コンシェルジュ協会7月例会

去る7月10日、小山明美氏(京都ブライトンホテル)が幹事を務め、妙心寺塔頭 春光院にて日本コンシェルジュ協会定例会が開催され、会員など50名が参加しました。

第一部では川上全龍副住職が寺の説明をされました。副住職は外国人向けの座禅体験を毎日開催されています。

第二部は伝統工芸を受け継ぐ者たちが、技や素材を国内外の企業やクリエイターに提供し、今までにない新しいものを生み出していくプロジェクトユニット GO ONのワークショップでした。制作過程の実演を交えて作家から直接お話を伺う機会に恵まれました。(西川和良)

### 芝田氏を国際正会員承認

去る7月10日、ザ・プリンスパークタワー東京のチーフコンシェルジュ

芝田尚子氏が国際正会員として承認されました。7月31日現在、レ・クレドールジャパンは名誉会員2名、国際正会員15名、国際準会員10名、賛助会員9社で活動を行っております。

